

園芸学会平成28年度春季大会小集会一覧
(暫定版 開催日時順)

平成28年2月15日 集会幹事

1. 園芸学とウイルス学の異分野融合研究会

日時:3月25日(金)14:00~17:00

場所:プロミティあつぎビル 8階会議室 ※学外での開催となります

内容:

(概要)

園芸作物における病害は、栽培種の多様さや研究資源としての扱いにくさから、未だ原因不明のものが多い。特にウイルス性病害については、極小な病原体であることや、病原性の証明が困難であるために、病害防除の大きな障壁となっている。近年の分子生物学の発展により、ウイルスは比較的に見つけやすくなっている一方で、その取り扱いに困る場面も増えている。例えば、次世代シーケンズを用いたゲノムやトランスクリプトーム解析によってウイルス様配列が頻繁に見つかっている。また、公設試験研究機関では個々の業務が過剰であるために、本来は病害担当者が取り組むべき課題であっても、園芸学会をフィールドとする栽培や育種の担当者が対応に追われている社会的な背景もある。このような現状から、本小集会では、ウイルス学分野の新たな技術や研究への利活用方法の情報を共有することで、我が国の農業の発展に資する園芸学の分野の中で課題を見出し、また園芸学の洗練された技術と融合することで、効率的な課題の解決の一助とする。

講演1「革新的ウイルス対策技術開発」

世良貴史 (岡山大学) (未定)

講演2「網羅的ウイルス検出技術の開発」

舘田知佳 (岩手生工研)

講演3「Plant viral dsRNA enrichment kit の紹介」

株式会社医学生物学研究所

講演4「企業のウイルス検査事業」

株式会社ファスマック

講演5 特別シンポジウム「植物ウイルスの病原学(仮)」

小松 健 (東京農工大学)

講演6「園芸作物の品目に合わせたウイルスベクターの構築」

田崎啓介 (岩手生工研)

講演7「ウイルスを利用した花き園芸植物の遺伝子機能解析の利点」

中塚貴司 (静岡大学)

世話人:関根健太郎 (琉球大学農学部植物病理学研究室)

Tel: 098-895-8728

Fax: 098-895-8734(代表)

E-mail: k-sekine@ibrc.or.jp

2. アスパラガス研究小集会

日時:3月25日(金)15:00~17:00

場所:東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1301

内容:

講演「アスパラガスの休眠とその制御」

山口貴之 (岩手県農業研究センター)

世話人:地子 立 (北海道立総合機構上川農業試験場地域技術グループ)

Tel: 0166-85-2200

Fax: 0166-85-4111

E-mail: jishi-tatsuru@hro.or.jp

3. 第18回ネギ類研究小集会

日時:3月25日(金)15:00~17:00

場所:東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1302

内容:

講演1「東北地域におけるタマネギの春まき作型について」

山崎 篤 (農研機構東北農業研究センター)

講演2「寒地におけるタマネギ直播栽培の取り組みについて」

臼木一英 (農研機構北海道農業研究センター)

講演3「食用ネギ類国際シンポジウム(ISEA2015)について」

田中静幸 (北海道立総合研究機構北見農業試験場)

世話人:塚崎 光 (農研機構東北農業研究センター)

Tel: 019-641-9204

Fax: 019-641-6315

E-mail: tsuka@affrc.go.jp

4. 第17回ウリ科作物研究小集会

日時:3月25日(金)15:00~17:00

場所:東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1306

内容:

講演1「キュウリの多収・多様化を目的とした品種特性について」

安 東赫 (農研機構野菜茶業研究所)

講演2「単為結果性メロンの育種的課題(仮題)」

吉岡洋輔 (筑波大学生命環境系)

世話人:佐藤達雄 (茨城大学農学部附属フィールドサイエンス教育研究センター)

Tel: 0298-88-8704

Fax: 0298-88-8715

E-mail: tatsuo.sato.strawberry@vc.ibaraki.ac.jp

5. 第6回伝統園芸研究会

日時:3月25日(金)15:00~18:00

場所:東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1303

内容:

基調講演1「ゲノムから見たサクラソウ園芸品種の歴史」

大澤 良 (筑波大学)

基調講演2「森鷗外の江戸園芸」

青木宏一郎 (森林都市研究室)

世話人:田中孝幸 (東海大学農学部応用植物科学科)

Tel: 09676-7-3923

Fax: 09676-7-2659

E-mail: ttanaka@agri.u-tokai.ac.jp

6. 次世代の園芸研究を見据えた先端ゲノム研究(第4回)

日時:3月25日(金)15:00~18:45

場所:東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟2F 1202

内容:

講演1「植物統合データベース PGDBj(Plant Genome DataBase Japan)の構築」

平川英樹, 市原寿子 (かずさDNA研究所)

講演2「公的シンクタンク機関を目指して ~JST-CRDSの活動概要とグリーンバイオ分野の動向~」

三浦謙治 (筑波大学/科学技術振興機構研究開発戦略センター(JST-CRDS))

講演3「リンゴの樹形を制御するカラムナー遺伝子の単離に向けて」

岡田和馬 (果樹研究所リンゴ研究領域)

講演4「ゲノミックセレクションによる高糖度・高収量トマト育成への挑戦 ～シミュレーションによる試験設計から実践まで～」
山本英司（野菜茶業研究所）

講演5「花きにおける新しい形質の創出のためのトライアル ～ゲノム編集および光る花の研究について～」
佐々木克友（花き研究所）

世話人: 白武勝裕（名古屋大学）

Tel: 052-789-4026

Fax: 052-789-4026

E-mail: shira@agr.nagoya-u.ac.jp

7. 第21回日本イチゴフォーラム

日時: 3月25日(金) 15:30～17:30

場所: 東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1307

内容:

講演1「人工光型植物工場におけるイチゴ生産技術研究について」

彦坂晶子（千葉大学大学院園芸学研究科）

講演2「イチゴ高設栽培システムの標準化の提言」

岩崎泰永（野菜茶業研究所）

西本登志（奈良県農業研究開発センター）

松崎朝浩（香川県農業試験場）

世話人: 沖村 誠（農研機構九州沖縄農業研究センター）

Tel: 0942-43-8271

Fax: 0942-43-7014

E-mail: toma23@affrc.go.jp

8. ISC(国際柑橘学会)日本支部集会

日時: 3月26日(土) 12:00～13:00

場所: 東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1301

内容:

平成28年度 ISC(国際柑橘学会)日本支部総会の開催(支部会の活動報告、活動方針の審議・承認など)

世話人: 島田武彦（農研機構果樹研究所カンキツ研究興津拠点内 国際カンキツ学会(ISC)日本支部）

Tel: 054-369-7110

Fax: 054-369-2115

E-mail: tshimada@affrc.go.jp

9. 第45回「暮らしと園芸を考える」小集会

日時: 3月27日(日) 14:00～15:30

場所: 東京農業大学農学部厚木キャンパス 講義棟3F 1303

内容:

講演「花育 ―そのねらいと現状―」

星 敦子（一般財団法人日本花普及センター 全国花育活動推進協議会）

(要旨)

花き業界では、花や緑の持つ多様な機能に着目し、花や緑を教育、地域活動等に取り入れる取組である「花育」の普及・推進を行っています。「花育」は、幼児・児童期の成長期において、花や緑に親しみ・

育てる機会を提供し、やさしさや美しさを感じる情操面の向上等が図られ、また地域活動においても、花や緑を介した世代交流等により、地域のつながりを深めることが期待されています。現在、小学校など教育現場で求められている「花育」やそのねらいについて、実践事例をもとにご紹介します。

世話人: 松尾英輔 (前東京農業大学)

Tel: 0942-75-1826

Fax: 0942-75-1826

E-mail: a169sa@tsm.bbiq.jp